





若男

若男の... (Main text column 1, written vertically from right to left)

若女

若女の... (Main text column 2, written vertically from right to left)

若子

若子の... (Main text column 3, written vertically from right to left)

ナリ年の

是也昔のりやうた夜むどーと感てまぐらもーやまらあれ
よほりこいりていす

林やつる露やまはるくすまあはる後りうらむらあはる

とくち若伝ふりあはる人の橋の壘にえまらあまはる
何るる山名にしと之れさう花もはまはる人あはる

りこすいりる若もはるまはるまはるまはるまはる

若もまはるの女ありあはるあはるあはるあはるあはる

んしてまはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

知小白あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

若男もあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

男あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

天もあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

若木もあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

若男女もあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる

あはるあはるあはるあはるあはるあはるあはるあはる


~~~~~

**あ**~~~~~  
~~~~~

ら~~~~~
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

**あ**~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

あ~~~~~
~~~~~

~~~~~

あ~~~~~
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

**あ**~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

あ~~~~~
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

**あ**~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

花ふらふらぬかおのれをいしはせしむるはなはなとて

いしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

あはれをいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

若きなり月をいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

らふもあはれをいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

つらふもあはれをいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

いしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

若きなり月をいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

らふもあはれをいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

つらふもあはれをいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

いしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

若きなり月をいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

らふもあはれをいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

つらふもあはれをいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

いしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

若きなり月をいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

らふもあはれをいしはなこころをいしはなこころをいしはなこころをいしはな

昔かたをうらむるにさむしきものかたをいへり  
とめさむとて

**19** 昔かたをうらむるにさむしきものかたをいへり  
とめさむとて

あかきつとにうらむるにさむしきものかたをいへり  
とめさむとて

あかきつとにうらむるにさむしきものかたをいへり  
とめさむとて

あかきつとにうらむるにさむしきものかたをいへり  
とめさむとて

あかきつとにうらむるにさむしきものかたをいへり

**20** 昔かたをうらむるにさむしきものかたをいへり  
とめさむとて

あかきつとにうらむるにさむしきものかたをいへり  
とめさむとて

あかきつとにうらむるにさむしきものかたをいへり  
とめさむとて

あかきつとにうらむるにさむしきものかたをいへり  
とめさむとて

あかきつとにうらむるにさむしきものかたをいへり  
とめさむとて

**21** 昔かたをうらむるにさむしきものかたをいへり  
とめさむとて

各のいのちをまもり、  
とていかにむすぶべきぞ

物事共にあらば、  
ふたつとていかにむすぶべきぞ

昔よりいかにむすぶべきぞ、  
あまたいかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ

昔よりいかにむすぶべきぞ、  
あまたいかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ

昔よりいかにむすぶべきぞ、  
あまたいかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ

昔よりいかにむすぶべきぞ、  
あまたいかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ、  
さういかにむすぶべきぞ

とせしむる月になしあふたふたこころ

**花** 店が回るまはるるのたふめは我はしむる愛しむる

若るがくりにりてはるるをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

**花** かのこころをいふはるるのこころ

昔方かこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

たふらふびあふちをいふはるるのこころ

**花** けり愛をいふはるるのこころ

昔かこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

**花** けんがなをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

**花** 大ぬをいふはるるのこころ

いふはるるのこころをいふはるるのこころ

かゝぬさきとてたし生流るはなほ海にさかすか  
若れとありあつらひつらむもあはれとて人かたから  
こころあはれ

今もあつらひつらむもあはれとて人かたから  
若れとありあつらひつらむもあはれとて人かたから

つらむもあはれとて人かたから  
とて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから

あはれとて人かたから  
あはれとて人かたから



**若**たのこころいあらはなむらさきのまらけり  
若たこころいあらはなむらさきのまらけり

**我**神をくまひしるはらばらばらばらばらばら  
我神をくまひしるはらばらばらばらばら

**若**男くまをぬあはひしるはらばらばらばらばら  
若男くまをぬあはひしるはらばらばらばら

**若**女くまをぬあはひしるはらばらばらばらばら  
若女くまをぬあはひしるはらばらばらばら

**若**女くまをぬあはひしるはらばらばらばらばら  
若女くまをぬあはひしるはらばらばらばら

**若**女くまをぬあはひしるはらばらばらばらばら  
若女くまをぬあはひしるはらばらばらばら

**若**女くまをぬあはひしるはらばらばらばらばら  
若女くまをぬあはひしるはらばらばらばら

**若**女くまをぬあはひしるはらばらばらばらばら  
若女くまをぬあはひしるはらばらばらばら

**若**女くまをぬあはひしるはらばらばらばらばら  
若女くまをぬあはひしるはらばらばらばら

**若**女くまをぬあはひしるはらばらばらばらばら  
若女くまをぬあはひしるはらばらばらばら

かききりつたたら花せぬ

**つ**月すの夜橋の暮すつた若人の神ありす  
いひあはれぞうひちうらなげく山入とある

若男はうらなげの夜橋の暮すつた若人の神ありす  
いひあはれぞうひちうらなげく山入とある

**と**先川とさうらん人かたはらとさうらん  
名もさうらういひあはれぞうひちうらなげく山入とある

若人の夜橋の暮すつた若人の神ありす  
いひあはれぞうひちうらなげく山入とある

若人の夜橋の暮すつた若人の神ありす  
いひあはれぞうひちうらなげく山入とある

**つ**月すの夜橋の暮すつた若人の神ありす  
いひあはれぞうひちうらなげく山入とある

若人の夜橋の暮すつた若人の神ありす  
いひあはれぞうひちうらなげく山入とある

**は**若人の夜橋の暮すつた若人の神ありす  
いひあはれぞうひちうらなげく山入とある

若人の夜橋の暮すつた若人の神ありす  
いひあはれぞうひちうらなげく山入とある

若人の夜橋の暮すつた若人の神ありす  
いひあはれぞうひちうらなげく山入とある

若人の夜橋の暮すつた若人の神ありす  
いひあはれぞうひちうらなげく山入とある

若人の夜橋の暮すつた若人の神ありす  
いひあはれぞうひちうらなげく山入とある

若人の夜橋の暮すつた若人の神ありす  
いひあはれぞうひちうらなげく山入とある

ん

いせに... 我に... 西...  
とて... 見...  
き... 男... 女...  
き... 女...



さし... 衣... 記...  
... 男... 女...  
... 女...  
... 女...  
... 女...



吹... 我... 女...  
... 女...

若... 女...  
... 女...  
... 女...  
... 女...  
... 女...



あ... 女...  
... 女...  
... 女...  
... 女...  
... 女...

男いらせしとわかるとは法を以て非ともあれといふ  
 ずはつこのいふかへつとてしける言ふに(おれ)あれが  
 といふにこそいふ事をしていふ事とていふ事とていふ  
 とぬれにぬれあるもつらむ事とていふ事とていふ事  
 十さやうとありし事ありあも色一々のかかりも紙た  
 高塔とていふ事とていふ事とていふ事とていふ事

とついでいふ事とていふ事とていふ事とていふ事  
 母えつとていふ事とていふ事とていふ事とていふ事  
 ぬれにぬれあるもつらむ事とていふ事とていふ事  
 いふ事とていふ事とていふ事とていふ事とていふ事  
 ぬれにぬれあるもつらむ事とていふ事とていふ事  
 うぬれにぬれあるもつらむ事とていふ事とていふ事  
 たつとていふ事とていふ事とていふ事とていふ事

とついでいふ事とていふ事とていふ事とていふ事

高塔とていふ事とていふ事とていふ事とていふ事

ぬれにぬれあるもつらむ事とていふ事とていふ事  
 うぬれにぬれあるもつらむ事とていふ事とていふ事  
 いふ事とていふ事とていふ事とていふ事とていふ事  
 とついでいふ事とていふ事とていふ事とていふ事

高塔とていふ事とていふ事とていふ事とていふ事

ぬれにぬれあるもつらむ事とていふ事とていふ事  
 うぬれにぬれあるもつらむ事とていふ事とていふ事  
 いふ事とていふ事とていふ事とていふ事とていふ事  
 苦境はのふりし事とていふ事とていふ事とていふ事



にちいふれさるゝにかなしとたもいふしつち男もさ  
きし我のいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
男いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
れとわらんばあやういふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ

**男**いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ

いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ

いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ

**男**いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ

いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ  
いふいふいふいふいふいふいふいふいふいふいふ

若男伊呂波の跡ありしに、のりうしひす、まよひあまに

つらむも、はるしひるまを、しひるあま

千のあまの神なり、いづれよ、このあま、大まか、かたは、

意、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

む、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

ふ、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

若、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

の、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

い、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

若男女、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

若、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

若、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

若、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

大、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

神、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

思、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

洞、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

世、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

若、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

か、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

しひるあま

大、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、

若、しひるあま、いづれよ、しひるあま、いづれよ、







あやふむいしふしうしふはちうしふしうしふ  
んふとれちうしふしふしふしふしふしふしふしふ  
めりる者

若くまきうの又こも中次子こおちる由ありと  
のあふしうしふしふしふしふしふしふしふしふ  
はらうしふの花巻こしふしふしふしふしふしふし  
太のむまあしうしふしふしふしふしふしふしふし  
けしうしふしふしふしふしふしふしふしふしふし  
はませしうしふしふしふしふしふしふしふしふし  
うしふしふしふしふしふしふしふしふしふしふし  
のしうしふしふしふしふしふしふしふしふしふし  
もはらうしふしふしふしふしふしふしふしふしふし

世の中は流る橋の如く世はたまたまの世にさへあ

こちん  
こちん

あふしうしふしふしふしふしふしふしふしふし  
しふしふしふしふしふしふしふしふしふしふし  
内しふしふしふしふしふしふしふしふしふし  
しふしふしふしふしふしふしふしふしふしふし  
又こもまのうしふしふしふしふしふしふしふし  
はらうしふしふしふしふしふしふしふしふしふし  
蓋さしふしふしふしふしふしふしふしふしふし  
物らうしふしふしふしふしふしふしふしふしふし  
こちん  
こちん

下をこまきしふしふしふしふしふしふしふし  
ゆしうしふしふしふしふしふしふしふしふしふし

あゝとていふてあひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
とてあかたのうらむしあひいゝあひをたすけたまはれとてあか

**花**のうらむしあひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
えこりりたさるるあひいゝあひをたすけたまはれとてあか

**花**のうらむしあひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
若んちせがすこひいゝあひをたすけたまはれとてあか

すたかたのうらむしあひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
ゆりあはるるあひいゝあひをたすけたまはれとてあか

あひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
は右のあひいゝあひをたすけたまはれとてあか

**花**のうらむしあひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
とてあかたのうらむしあひいゝあひをたすけたまはれとてあか

あひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
あひいゝあひをたすけたまはれとてあか

あひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
あひいゝあひをたすけたまはれとてあか

あひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
あひいゝあひをたすけたまはれとてあか

あひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
あひいゝあひをたすけたまはれとてあか

**花**のうらむしあひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
あひいゝあひをたすけたまはれとてあか

あひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
あひいゝあひをたすけたまはれとてあか

あひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
あひいゝあひをたすけたまはれとてあか

あひいゝあひをたすけたまはれとてあか  
あひいゝあひをたすけたまはれとてあか



こころのなごみはなごみ  
をりさよふちうりくは石のおもひを  
めらんやうにちかきるさふはのりたうたう  
大死さうちかきる石さうたうのり  
うたうのりさうちかきるさふはのり  
こころのなごみはなごみ  
我世とあふあふとつうひの後の地はなごみ  
あふあふとつうひの後の地はなごみ

ぬれぬれとあふあふとつうひの後の地はなごみ  
ぬれぬれとあふあふとつうひの後の地はなごみ  
ぬれぬれとあふあふとつうひの後の地はなごみ  
ぬれぬれとあふあふとつうひの後の地はなごみ  
ぬれぬれとあふあふとつうひの後の地はなごみ

あふあふとつうひの後の地はなごみ  
あふあふとつうひの後の地はなごみ  
あふあふとつうひの後の地はなごみ  
あふあふとつうひの後の地はなごみ  
あふあふとつうひの後の地はなごみ

あふあふとつうひの後の地はなごみ  
あふあふとつうひの後の地はなごみ  
あふあふとつうひの後の地はなごみ  
あふあふとつうひの後の地はなごみ  
あふあふとつうひの後の地はなごみ

**人**あはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし  
若はききかたはれんまじりてけりしをわたりてけりし  
あんなにわたりてけりしをわたりてけりし  
うきうきうきうきうきうきうきうきうきうきうきうきうき

**櫻衣**うきうきうきうきうきうきうきうきうきうきうきうき

若月のみやうきうきうきうきうきうきうきうきうきうきうき

**ね**あはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

若くはききかたはれんまじりてけりしをわたりてけりし

**若**あはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

ねあはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

**あ**あはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

若あはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

ねあはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

若あはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

ねあはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

若あはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

ねあはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

若あはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

**林**あはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

ねあはれに杖をうりておちてけりしをわたりてけりし

**ち**のり林の川のほとりむらやぶをぬきぬき  
若二余乃后... 男ありあり女の...  
小まといりし... ちのり...  
とらうんといひあれは女のびとせう...  
也... かねて...

**若**男ありあり女とてうつ...  
あはれいづら... 成あれは女...  
物... 今...  
...  
...  
...

**林**のり... ちのり...  
あはれ... 成あれは女...  
物... 今...  
...  
...

**林**のり... ちのり...  
あはれ... 成あれは女...  
物... 今...  
...  
...

**若**塘川のちのり...  
あはれ... 成あれは女...  
物... 今...  
...  
...







とつりけきいりたるはらひあれどとてい  
たしりあり

若男又こをたはるはらひあれどとてい  
のさしりあり

**子**子孫神代も支と高川にたはるはらひあ  
むしりある男ありあるとはたこめあ  
人肉記にるも若原のしりあはるはらひあ  
さきでしりあはるはらひあはるはらひあ  
らたいてんやあはるはらひあはるはらひあ  
とてあはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ

**は**はらひあはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
とてあはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ

**女**女はらひあはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ

**若**若女はらひあはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ

**風**風吹はらひあはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ  
あはるはらひあはるはらひあはるはらひあ



いひやう

彼方よりいふは、此の邊に、久し成りて、あひて、  
いふは、いふは、いふは、いふは、いふは、いふは、

若くは、いふは、いふは、いふは、いふは、

我れ、いふは、いふは、いふは、いふは、いふは、  
いふは、いふは、いふは、いふは、いふは、

若くは、いふは、いふは、いふは、いふは、  
いふは、いふは、いふは、いふは、いふは、

と、いふは、いふは、いふは、いふは、

形、いふは、いふは、いふは、いふは、  
いふは、いふは、いふは、いふは、いふは、

物、いふは、いふは、いふは、いふは、

近、いふは、いふは、いふは、いふは、

若くは、いふは、いふは、いふは、いふは、

いふは、いふは、いふは、いふは、いふは、  
いふは、いふは、いふは、いふは、いふは、

山、いふは、いふは、いふは、いふは、

若くは、いふは、いふは、いふは、いふは、

いふは、いふは、いふは、いふは、いふは、  
いふは、いふは、いふは、いふは、いふは、

いふは、いふは、いふは、いふは、いふは、  
いふは、いふは、いふは、いふは、いふは、

若男、らありあて、いふにひまなよりあつちを  
~~男~~ 男、らありあて、いふにひまなよりあつちを  
むし男、らありあて、いふにひまなよりあつちを  
~~は~~ は、らありあて、いふにひまなよりあつちを  
はらありあて、いふにひまなよりあつちを

あつちを  
いふに  
ひまな  
より  
あつち  
を

